

# 1. 水源水質調査

## 1. 1 令和元年度における淀川水系の水質異変及びその変遷

昭和34年からの水源水質異変・事故の内容別変遷を表-1、図-1に示した。昭和30年から40年代にかけて増加、50年代には総数が減ったが、平成になって再び増加した。令和元年度に発生した水源水質異変・事故は27件でそのうち17件が油事故であった(表-2)。

表-1 淀川水系における水源水質事故発生件数

項目	昭和																				平成									小計
	34~50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4	5	6	7	8	9							
油	115	10	6	8	1	2		2	4	4	2	7	14	8	7	22	22	32	16	28	16	19	21	366						
色	33		1				1			1											1		1	38						
異臭	21			1		3	1	3	2	2	2	1	1	1	1	2	1	2	1	2	1	2		50						
(内、かび臭)	(4)			(0)		(2)	(1)	(3)	(2)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(1)	(0)	(0)		(27)						
pH値上昇																								0						
濁度	7			1				1											1		3	2	2	17						
農薬	3															1								4						
フェノール	6				1					2	1		1				1							12						
シアン	8																							8						
その他薬品																								0						
魚浮上	32	3	4	2	1	1		1	2	3	2	2	2		1		3	1	6	3	1	5	1	76						
その他	39	2	2	2		1	2			2	2	1	1									1	1	2	58					
計	264	15	13	14	3	7	4	7	8	14	9	11	19	9	9	25	27	35	24	33	23	29	27	629						

項目	平成										令和										総計			
	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29		30	1	
油	20	7	15	25	26	19	14	28	26	30	19	22	23	9	9	11	17	16	16	15	13	17		763
色				1							2	3		1							1	2	2	50
異臭	1	1			1			1																54
(内、かび臭)	(1)	(1)		(1)			(1)																	(31)
pH値上昇																								0
濁度				1	2	1	1	3	1	2	3	2	4	2	4	5		1				3		52
農薬													1											5
フェノール				1																				13
シアン																								8
その他薬品	2	1		2	1	1	4	2		1	4	7	4		1	3	3	2	1		2			41
魚浮上	2	5	7	3	4	3	1	1	5	2			1		2	1		1		2				116
その他	1	1	1					1	1	1	1		1	5			1	1		1	1	5		80
計	26	15	23	31	34	25	20	34	35	35	28	35	31	20	12	20	27	19	19	17	20	27		1182

注：異臭のうち、(内数)はかび臭である。

注：フェノールは40μg/L以上である。

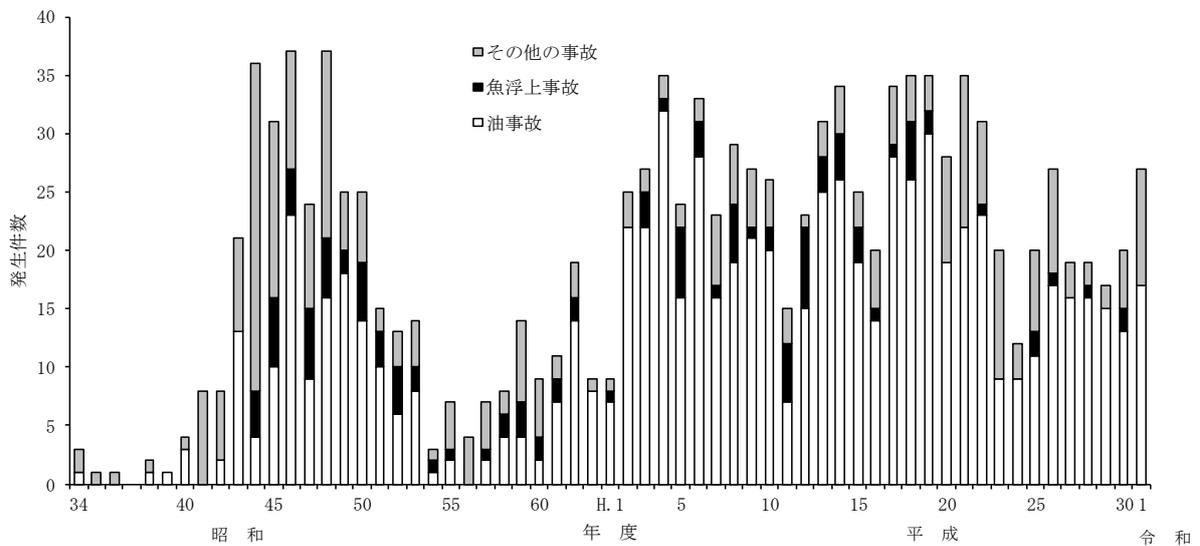


図-1 水源水質事故の推移

表-2 令和元年度 淀川水系における水源水質事故一覧表

No.	月 日	種別	通 報 経 路 (国土交通省へ至る)	発生（発見）場所	原因等	影響
1	4. 21	油	一般住民→大津市消防局→琵琶湖河川事務所	滋賀県大津市大石曾東2丁目地先上出6号橋付近	可動式発電機からの油流出	無
2	5. 13	油	淀川河川事務所木津川出張所巡視員	京都府綴喜郡井手町多賀野上	転落車両からの油流出	無
3	6. 10	油	一般住民→大津市消防局→琵琶湖河川事務所	滋賀県大津市松原市10-10	原因不明	無
4	6. 21	油	一般住民→八幡警察署→淀川河川事務所	京都府八幡市八幡科手地先	原因不明	有
5	6. 26	泡	一般住民→大阪府枚方土木事務所→大阪府事業所指導課→淀川河川事務所	枚方市村野西町2	原因不明	無
6	7. 1	油	大津市消防局→大津市環境政策課→琵琶湖河川事務所	琵琶湖上（滋賀県大津市際川1）	自衛隊駐屯地において、作業中に軽油を流出。	無
7	7. 6	油	一般住民→久御山消防署→城陽消防署→京都府山城北土木事務所→淀川河川事務所	京都府久御山町佐山稲池地先	原因不明	無
8	7. 10	油	伊賀川漁業協同組合→伊賀市→三重県伊賀建設事務所→木津川上流河川事務所	三重県伊賀市木興町530	原因不明	無
9	7. 12	油	天ヶ瀬ダム管理支所→淀川ダム統合管理事務所	天ヶ瀬ダム鳳凰湖	カートリッジグリス、オイル缶等の不法投棄	無
10	7. 23	油	伊賀川漁業協同組合→木津川上流河川事務所	三重県伊賀市木興町511-1	原因不明	無
11	8. 8	油	大阪広域水道企業団→淀川河川事務所	大阪府守口市佐太西町地先	原付バイクの沈没	有
12	8. 16	油	琵琶湖河川事務所巡視員	滋賀県大津市瀬田1丁目	廃船予定の船の沈没	無
13	9. 4	色	一般住民→長岡京市→京都府乙訓保健所→京都府府民環境部環境管理課→淀川河川事務所	京都府長岡京市馬場1丁目地先	原因不明	無
14	10. 8	油	洛西浄化センター→京都府乙訓保健所→長岡京市→京都府府民環境部環境管理課→淀川河川事務所	京都府長岡京市勝竜寺地先	原因不明	無
15	10. 8	油	滋賀県の委託業者→滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖保全再生課→琵琶湖河川事務所	琵琶湖上（滋賀県大津市下阪本沖）	原因不明	無
16	10. 23	泡	淀川河川事務所伏見出張所巡視員	伏見水環境保全センター放流渠（京都市伏見区横大路千両松町地先）	原因不明	無
17	11. 1	泡	京都市上下水道局→淀川河川事務所	伏見水環境保全センター放流渠（京都市伏見区横大路千両松町地先）	原因不明	無
18	11. 25	泡	淀川河川事務所伏見出張所巡視員	京都府京都市伏見区横大路下三栖東ノ口町地先	原因不明	無
19	12. 10	濁り	琵琶湖河川事務所巡視員	滋賀県大津市松原町10-10	原因不明（No.21で判明）	無
20	12. 13	濁り	琵琶湖河川事務所巡視員	滋賀県大津市松原町10-10	原因不明（No.21で判明）	無
21	12. 17	濁り	琵琶湖河川事務所巡視員	滋賀県大津市松原町10-10	建設工事による影響	無
22	12. 21	油	大津市消防局→琵琶湖河川事務所	滋賀県大津市雄琴6-5-1	陸上バイクの水没	無
23	1. 14	油	大阪広域水道企業団→淀川河川事務所	一津屋取水場の取水口（大阪府摂津市一津屋地先）	エンジンオイル缶の廃棄	有
24	1. 17	その他	阪神水道企業団→淀川河川事務所	枚方大橋左右岸 鳥飼大橋左右岸	洛西浄化センターへのクロム排水流入	有
25	3. 4	油	設備点検委託業者→木津川上流河川事務所伊賀上野出張所	三重県伊賀市小田地先	原因不明	無
26	3. 9	色	伊賀川漁業協同組合→木津川上流河川事務所	三重県伊賀市木興町511-1	原因不明	無
27	3. 10	油	洗堰CCT監視者→琵琶湖河川事務所	滋賀県大津市南郷1丁目地先	油缶の転倒	無

備考）影響「有」は、淀川水質協議会のいずれかの水道事業者がオイルキャッチャー、粉末活性炭等の投入を行ったことを表す。